中2 社会 地理 日本の諸地域 一問一答（20問）　版M

なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　日づけ：＿＿＿＿＿＿

問いの答えを、右の欄に書きましょう。

(1) 鹿児島県や宮崎県の南部に広がる、火山の噴出物が積もってできた台地を何というか

(2) 鹿児島湾にあり、今も噴火をくり返している火山を何というか

(3) 本州と四国を結ぶ3つのルートの橋をまとめて何というか

(4) 中国地方を東西に走り、山陰と山陽を分けている山地を何というか

(5) 琵琶湖を水源とし、京都府と大阪府を流れて大阪湾に注ぐ川を何というか

(6) 京都市でつくられている、伝統的工芸品の絹織物を何というか

(7) 大都市の過密をやわらげるために、郊外の丘陵などを切り開いてつくられた住宅地を何というか

(8) 紀伊半島の大部分をしめる、雨が多く林業がさかんな山地を何というか

(9) 中部地方のうち、日本アルプスなどの山々に囲まれた内陸の地域を何というか

(10) 静岡県にある、茶の栽培がさかんな台地を何というか

(11) 静岡県の太平洋側に広がり、楽器やオートバイの生産などで知られる工業地域を何というか

(12) 山梨県にあり、扇状地でぶどうやももの栽培がさかんな盆地を何というか

(13) 愛知県の渥美半島などで、夜に電灯の光を当てて開花の時期をおくらせて育てる菊を何というか

(14) 千葉県にあり、日本の国際線の玄関口の一つになっている空港を何というか

(15) 千葉県の東京湾岸に広がり、石油化学工業や鉄鋼業がさかんな工業地域を何というか

(16) 東北地方の中央を南北に走り、太平洋側と日本海側を分けている山脈を何というか

(17) 秋田市で夏に行われ、たくさんのちょうちんをつけた長い竿を持ち上げる祭りを何というか

(18) 明治時代に、北海道の開拓を進めるために置かれた役所を何というか

(19) 冬から春にかけて、オホーツク海の沿岸に流れ着く海の氷を何というか

(20) 石狩川が流れ、泥炭地の土地改良などで稲作がさかんになった北海道の平野を何というか

中2 社会 地理 日本の諸地域 一問一答（20問）　版Mの答え

※ 漢字でもひらがなでも正解です。答えの下の（　）内の言い方でも正解です。

問いの答えを、右の欄に書きましょう。

(1) 鹿児島県や宮崎県の南部に広がる、火山の噴出物が積もってできた台地を何というか　シラス台地

(2) 鹿児島湾にあり、今も噴火をくり返している火山を何というか　桜島

(3) 本州と四国を結ぶ3つのルートの橋をまとめて何というか　本州四国連絡橋

(4) 中国地方を東西に走り、山陰と山陽を分けている山地を何というか　中国山地

(5) 琵琶湖を水源とし、京都府と大阪府を流れて大阪湾に注ぐ川を何というか　淀川

(6) 京都市でつくられている、伝統的工芸品の絹織物を何というか　西陣織

(7) 大都市の過密をやわらげるために、郊外の丘陵などを切り開いてつくられた住宅地を何というか　ニュータウン

(8) 紀伊半島の大部分をしめる、雨が多く林業がさかんな山地を何というか　紀伊山地

(9) 中部地方のうち、日本アルプスなどの山々に囲まれた内陸の地域を何というか　中央高地

(10) 静岡県にある、茶の栽培がさかんな台地を何というか　牧ノ原（牧之原・牧之原台地 でも正解）

(11) 静岡県の太平洋側に広がり、楽器やオートバイの生産などで知られる工業地域を何というか　東海工業地域

(12) 山梨県にあり、扇状地でぶどうやももの栽培がさかんな盆地を何というか　甲府盆地

(13) 愛知県の渥美半島などで、夜に電灯の光を当てて開花の時期をおくらせて育てる菊を何というか　電照菊

(14) 千葉県にあり、日本の国際線の玄関口の一つになっている空港を何というか　成田国際空港（成田空港 でも正解）

(15) 千葉県の東京湾岸に広がり、石油化学工業や鉄鋼業がさかんな工業地域を何というか　京葉工業地域

(16) 東北地方の中央を南北に走り、太平洋側と日本海側を分けている山脈を何というか　奥羽山脈

(17) 秋田市で夏に行われ、たくさんのちょうちんをつけた長い竿を持ち上げる祭りを何というか　竿燈まつり（竿燈祭り・秋田竿燈まつり でも正解）

(18) 明治時代に、北海道の開拓を進めるために置かれた役所を何というか　開拓使

(19) 冬から春にかけて、オホーツク海の沿岸に流れ着く海の氷を何というか　流氷

(20) 石狩川が流れ、泥炭地の土地改良などで稲作がさかんになった北海道の平野を何というか　石狩平野

free-print.net ｜ 社会 地理 一問一答（日本の諸地域） 一問一答 版M ｜ 学校・塾での配布OK ｜ 答えの出どころ：百科事典（Wikipedia）の記事の冒頭・教科書